

TOPICS

“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8時間耐久ロードレース
鈴鹿8耐参戦 結果報告 7/25 THU&26 FRI&27 SAT 予選&フリー走行
7/28 SUN 決勝

7/25(木)~7/28(日)、二輪整備同好会は今年も「真夏の祭典」“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8時間耐久ロードレースに参戦しました。

決勝のピットには本田技研工業(株)の伊東孝紳社長、本校の理事長で(株)本田技術研究所の山本芳春社長をはじめ役員の方が激励に来られました。

ライダーは去年に引き続き、古澤基樹選手と児玉勇太選手を起用。ホンダ学園カラーのマシンが今年も鈴鹿サーキットを駆け抜けました。

予選では児玉選手が2'12.516の歴代学園最高タイムを更新しました。決勝レースでは28番手グリッドからスタートし、順調に周回を重ねましたが、途中転倒とエンジントラブルにより無念のリタイアとなりました。

今回の挑戦は残念な結果となってしまいましたが、2回目の合同テストで壊れたマシンを2週間で修復するという緊急事態を乗り越えて、チームがひとつにまとまった事を実感できました。今後は今回のレースで得た経験を学生ならではの創意工夫で継承し、ノウハウとして積み上げていく事により毎年チームとしての実力を上げていき、来年の鈴鹿8耐に向け一層のスキルアップを目指して頑張っていきます。

スポンサー並びに関係各位の皆様、ありがとうございました。今後ともよろしくお願いたします。



第1ライダー
古澤 基樹
 (フルサワ モトキ)
 2005年 鈴鹿8耐 不出場
 2006年 鈴鹿8耐 総合49位
 2007年 鈴鹿8耐 総合30位
 2008年 鈴鹿8耐 決勝リタイア
 (予選28位 2'13.952)
 2009年 鈴鹿8耐 決勝総合21位
 2010年 鈴鹿8耐 決勝総合36位

第2ライダー
児玉 勇太
 (コダマ ユウタ)
 2003年 九州ロードレースST600 チャンピオン
 2005年 ウェストチャレンジカップST600 チャンピオン
 2005年 全日本ロードレースST600シリーズ 31位
 2008年 全日本ロードレースJSB1000シリーズ 17位
 2009年 鈴鹿8耐 予選15位 決勝7位



決勝レース最初のピットルーティン作業



(株)本田技術研究所 山本社長、役員の方々



本田技研工業(株) 伊東社長

EVENT

鈴鹿製作所 工場見学

9月20日(金)、保護者様向けの本田技研「鈴鹿製作所」工場見学を実施しました。

この日は早朝から快晴のなか午前9時に大阪狭山市の本校をバスで出発し三重県鈴鹿市の鈴鹿製作所を目指しました。昼過ぎに工場に到着するとスケールの大きさに参加者の皆様は驚きの様子。入口横の出荷門からは積載車によって次々と新車が出荷されていて、いきなり「世界のホンダ」を実感されていました。

この日はホンダの軽自動車「N-BOX」が生産されている車体組立ラインを見学。自動化が進み、効率よく部品が組み付けられる様子を見ながら、ガイドさんの説明に真剣に耳を傾けておられました。

来年も開催しますので、多数のご参加をお待ちしております。



(参加者様からのコメント)
 エンジンから完成車までの一貫した生産体制やプレス工程から出荷まで一直線に並んだ生産ラインはフレキシブルで合理的でした。車体組立てでは、コンピュータを導入したオンラインシステムでコントロール、さまざまな部品が効率よく組み付けられていました。
 人と機械が見事に調和した生産ラインで、これからも夢を組み立ててほしいです。

EVENT

「仕事体験シリーズ」として大阪狭山市内の小学生が来校

7月31日(水)、大阪狭山市教育委員会が主催する「仕事体験シリーズ」として小学生向けの「クルマに関わる仕事について」のテーマで約50名の小学生とその保護者の方が来校されました。

参加した小学生は、二輪・四輪の実習車両やレース仕様のバイク、GTマシン等に興味深々。また「プチ整備士体験」では、小型エンジンの始動にチャレンジしたり、リフトアップしたクルマを下から覗き込んだりと感じる楽しさも体感しました。

最後は「F1マシン」の爆音に驚き、大いに盛り上がりました。小学生の皆さん、また遊びに来てください!



EV同好会

2013Ene-1 GP SUZUKAに参加

8月4日(日)、EV同好会は鈴鹿サーキットで開催された「2013 Ene-1 GP」に出場しました。今回の大会に向けては昨年からの課題に対応するため「新型フレーム」を作成する事から準備をスタートしました。軽量かつ強度・剛性を保つ為に「段ボール素材」を活用することにチャレンジしましたが、しかし夏休み返上で日程に間に合わせる為に製作に取り組みましたが、坂道発進のテスト走行でフレームにダメージが出て、修復を試みましたが、残念ながら間に合わず、昨年のマシンで出場する事となりました。

結果は、サーキットを3周するコース設定に対して2周目までは順調に走行しましたが、残念ながら3周目のダンロップ坂で止まってしまいクラス3位・総合49位となりました。昨年のリベンジは出来ませんでしたがメンバーは春から取り組んだ「新型フレーム」製作へのチャレンジで大きく成長する事が出来ました。来年は必ず「新型フレーム」での完走を目指して頑張ります。

※Ene-1 GPとは充電式乾電池40本を使って鈴鹿サーキットを3周走行し、その合算タイムと走行距離を争います。アップダウンや急カーブがある鈴鹿サーキットのコースをいかに効率よく走るかの「エネルギーマネジメント」に加えて、軽くて強い車体製作が求められる競技。



野球同好会

「関西専門学校軟式野球大会」に出場

8月19日(月)、野球同好会は南港中央野球場で開催された「第24回関西専門学校軟式野球大会」に出場しました。この大会は全国大会の予選を兼ねており、メンバーは夏休み前からこの一戦に備えて準備してきました。

一回戦の相手は「大原簿記専門学校 神戸校」。いきなり昨年の全国大会出場校の強豪との対戦となりました。ゲームは立ち上がり攻められて、4点を先行されましたが、3回に1点を返し後半戦での逆転に望みを繋ぎました。ところがさすがに強豪校だけに小刻みに追加点を許し1-8と大差を付けられましたが、最後まであきらめないホンダ学園は5回に打線が爆発。一挙に3点を返して4-8まで追いつきました。しかし、最後は打線が相手投手陣に抑え込まれて4-9で負けました。

今回は、残念な結果となりましたが1年生にとっては良い経験になり今後の大会に期待が持てる場面も多々ありました。9月からの大阪狭山市長杯では優勝目指して頑張ります。



エコラン同好会

「Hondaエコマイレージチャレンジ2013全国大会」に出場

10月5日(土)、6日(日)、エコラン同好会は、栃木県「ツインリンクもてぎ」で開催された「Hondaエコマイレージチャレンジ2013全国大会」に出場しました。6月の鈴鹿大会の課題を中心に車両の改良に取り組み、全国大会での上位進出を目指して大会に臨みました。

初日の練習走行ではクラッチやスピードメーターの不具合が発生しましたが、メンバー丸となり車両の整備をしました。開会式ではHondaの伊東社長から激励のメッセージを頂き、「やるぞ!」と気合が入りスタートしました。レース途中は大きなトラブルも無く、3台とも無事完走。チーム最高順位は16位と大健闘し、1年生も経験を積むことができ、来年以降につながる大会となりました。皆様のご声援ありがとうございました。



サイクリススポーツ同好会

「2013 シマノ鈴鹿ロードレース」に参加

8月24日(土)、25日(日)、サイクリススポーツ同好会は年間イベントで最大の目標である「2013 シマノ鈴鹿ロードレース」に参加しました。この大会は全国から1万人以上のサイクリストが参加するイベントで、本校からは学生3名と顧問の先生2名がエントリーしました。

今年はいよいよの雨模様で、レース経験の少ない学生にとっては厳しいコンディションとなりましたが、春から休日を利用して走りこみを実施してきた成果を発揮しようと気合いを入れて臨みました。

結果は、2時間エンデューロソロでは自動車整備科2年の佐々木君が527位と健闘。初心者が参加するビギナークラスでは顧問の白石先生が4位と大健闘。他のメンバーも悪コンディションに苦勞しながらも無事全員完走しました。残念ながら、全体的に昨年よりタイム・順位を落としてしまいましたが、レースを楽しみ、参加者同士の交流も図れた大会となり、来年は更に練習を積んでレベルアップしてくれる事を期待しています。

